

令和2年度仙台市児童生徒8万人のいじめ防止「きずな」サミット

仙台市の全児童生徒が、市長のメッセージを聞き、差別や偏見、さらには言葉によるいじめの未然防止のために、「言葉遣いの重要性」や「いかなる理由があっても誹謗中傷をしてはいけない」という、同じテーマで授業を行いました。その後、一人一人が自分のできることを考えて、「学年の木」に掲示しました。

また、計画委員を中心に柳生小の行動目標も考えました。柳生小の行動目標は、「きずな 思いやり 相手の心を大切にしよう」です。

相手の気持ちを想像して、思いやることで、もっともっと笑顔が生まれる生活になると思います。「笑顔広がる あたたかい柳生小」を目指して、継続して取り組んでいきたいです。

